

「バレンタインデー」



みんなはバレンタインデーって知っているかな？

そうだね、バレンタインデーは好きな子や、仲良しのお友だちにチョコレートをあげる日だね。

じゃあ、どうして、バレンタインデーっていうのかな？

チョコレートをあげるからチョコレートデーでもいいよね？



そもそも、「バレンタイン」というのは昔、ローマ帝国という国があってその国の司祭さんの名前なんだよ。

司祭さんっていうのは、神様にお祈りをしたり、神様の教えをみんなに伝えたり

教会で結婚式を執り行ったりする人のことだよ。

昔、ローマ帝国では結婚式を禁止にしていた時がありました。

戦いに行く時に、結婚をしている人は、戦いに集中できなくなるからと王様が禁止にしたのです。

でも好きな人たちがずっとバラバラで一緒になれないということは、とても悲しいことです。

そんな時、結婚禁止に反対していたバレンタインさんは、内緒で結婚式を行っていました。



ですが、それが見つかってしまって、王様はバレンタインさんに罰を与えました。

それが、2月14日のことです。

のちに、人々は、バレンタインさんの行いを称えて、その日を「バレンタインデー」として

「愛の誓いの日」とするようになったんだ。

じゃあチョコレートを贈るのはどうしてかな？



もともとバレンタインデーにチョコレートを贈るという

決まりはなかったんだけど、有名なお菓子の会社が「バレンタインデーにはチョコレートを！」と宣伝したのが始まりなんだって。

みんなの住む日本では、昔は女の子から男の子に告白するのは、恥ずかしいこととして考えられていたけど「バレンタインデー」は勇気を出せば女の子から告白できる！ということ

女の子がチョコレートを渡して告白するという文化が広がっていったんだって。

今では、大好きな友達にチョコレートを贈ったり、家族に送ったりもするよね。

みんなも、スーパーや百貨店でチョコレートが沢山売られているのを見たことがあるかな？



いつもは恥ずかしいけれど、

バレンタインデーの2月14日はみんなも少し勇気を出して、

好きな子や、家族や仲良しのお友達に「大好きだよ。」の気持ちを伝えてみてね。

「バレンタインデー」はみんなの「大好きだよ」の気持ちで

世界中があっただかい気持ちになれる日だったんだね。

おしまい